

# 富雄保育園・富雄第三幼稚園の民間移管に向けた三者協議会開催報告

令和3年2月26日  
奈良市子ども政策課  
社会福祉法人楽慈会  
富雄保育園保護者会  
富雄第三幼稚園育友会

## 令和3年1月14日 第3回開催内容

平素は奈良市の教育・保育行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

この度、富雄保育園・富雄第三幼稚園の民間移管に向けて、富雄保育園及び富雄第三幼稚園の保護者会、移管先法人である社会福祉法人楽慈会、奈良市において、第3回目となる三者協議会を令和3年1月14日に開催しましたので、両園保護者の皆様に報告いたします。

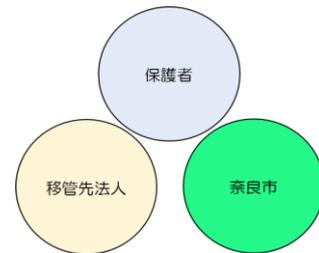
今後も民間移管に向けて三者協議会を開催し、その都度、保護者の皆様には開催報告の配布等により情報提供させていただきます。

## 1 三者協議会について

### ◆ 三者協議会とは・・・。

民間移管に向けて、実費徴収金額等の移管後の園運営に関する諸事項について、在園児保護者代表・移管先法人・奈良市の三者から構成される三者協議会での協議を通して合意形成を図っていく取組となります。

また、移管後については、三者での協議が必要な事項が発生した場合に三者の内いずれかの申出があれば開催できることとしています。



## 2 第3回 三者協議会の開催内容について

第3回目の三者協議会では、前回までの協議等を受けて、移管先法人から提案があった公私連携型保育所の令和3年度の運営内容について、三者で合意形成が図られたことを確認し決定事項としました。

今回をもって令和2年度の三者協議会は終了としますが、公私連携幼保連携型認定こども園となる令和4年4月からの運営内容に係る三者協議会については、令和3年度に開催しますので、引き続き本取組にご理解とご協力をいただきますように何卒よろしくお願いいたします。

### 協議内容について

### ◆ 直近の取組について

令和3年度の公私連携型保育所の運営内容については、移管先法人である楽慈会から第1回三者協議会で提案があり、その後に保護者説明会、保護者アンケート及び三者協議会等を通して三者で合意形成を図ってきたところです。直近の取組としては、令和2年12月14日及び16日の保護者説明会の開催及び、令和2年12月15日～12月29日に実施した楽慈会職員の常駐による、保護者のご意見を反映した提案の説明と、これに対する意見等の受付を行いました。

### ◆ 楽慈会職員常駐期間中に保護者よりいただいた意見等について(楽慈会より報告)

- ① コットベッドや防水シートは必須であるかという質問に対し、令和3年度はコットベッドを利用せず、布団を持参いただくことが可能であり、その場合には法人指定の防水シートをご購入いただく必要はない旨を説明しました。

- ② 所得に応じた給食費の免除制度について質問があり、移管後も現在と同じように免除制度の利用が可能であることを説明しました。
- ③ 活動着の着替えに関する質問について、着替えについては私服を想定している旨を説明しました。
- ④ 通園鞆は購入必須であるかという質問に対し、通園鞆の購入は必須ではないが、法人としては揃えたいと考え提案している旨を説明しました。
- ⑤ 令和3年のコットベット使用に向け、楽慈会が防水シーツの販売を実施している件については荒木先生を窓口質問受付・回答等を行いたいと考えている旨を説明しました。

## ◆ 保護者より、現行提案内容について質問等(楽慈会より回答)

### <セキュリティについて>

- Q 私が以前通っていた園では、園児の安全を担保する方法のひとつとして園内に監視カメラが設置されていましたが富雄藍咲学園は令和3年度については監視カメラの設置は実施しないのでしょうか。
- 防犯カメラについては令和4年度に新園舎において導入予定です。令和3年度については、現在の富雄保育園と同水準の設備を想定していますので、職員同士の連携を密にして園児の安全を守っていきたいと考えています。

### <教材費について>

- Q 現在の富雄保育園では教材を含む必要な物品の購入費用については都度徴収ですが、現在提案されている月600円という金額について根拠を示しながら説明していただきたいです。
- 教材費でどのような教材を購入するのかについては昨年12月の説明会資料にも記載していますが、当法人としては、教材費は子ども達が豊かに遊べるよう様々なものを購入するために必要な費用であると考えています。徴収金額については、保育計画との関連性から定量的に示すことが難しいものですが、市立園でも同程度の金額を徴収しているところもありますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

- Q 教材費の徴収に伴い、色鉛筆など今まで個人所有であったものは今後購入不要でしょうか。3～5歳児であれば既に購入済みの方もおられるかも知れませんが、未購入の方が多いと思われる0～2歳児については、これまで個人で揃えていたものを園が教材費で揃えるというイメージでしょうか。
- 移管後は教材費によってこれまで個人で用意していた色鉛筆等についてクラス共用のものを用意します。保育の内容やお子様の個性などに合わせて個人で用意いただきたいものもありますが、大部分は園が教材費を利用して一括で揃えることとなります。保育室には必要な教材等が常に揃っているという環境を維持するためにこのような形式で教材の管理をさせていただき、子ども達がより遊びに集中できる環境を構築したいと考えています。

- Q 教材費の収支決算について、年度末に提示していただけたということでしたが、教材費を導入することによって子ども達の遊びがどのように豊かになっていくのか、どのような教材を用いて遊びをされたのか保護者がイメージしやすいように、学期ごとなどの間隔で収支報告していただくことは可能でしょうか。
- 実際の保育では保育士主導ではなく子ども主導で保育内容を決めることになり、保育計画についても各年齢児がこのように興味をもっているだろうと想定して、1年間のクラス運営で使用する教材等をまとめて手配しますので、年間を通して行事の実施時期や支出額には波があり、例えば1学期は大きく赤字になっても、2学期に行事が集中していれば赤字に転じることもあります。このような理由から、年度

途中に開示する支出状況に対してご意見をいただいたとしても、基本的には対応できかねますのでご了承くださいませようお願いします。

しかし、法人としては保護者の皆様からお預かりした教材費をどのように子どもたちの遊びに還元したか保護者の皆様にお知らせする必要があると考えておりますので、学期末ごとに今後の収支の見通しなどの簡単なコメントを添えて報告させていただきます。

Q 教材費は今後も定額ですか。

- ▶ 経済状況や物価の推移によって多少変動はするものと考えていますが、突然2倍になるといったようなことはないのでご安心ください。

---

### <午睡について>

Q 移管後には5歳児の午睡は行わないと聞きましたが、4月から5歳児は午睡しないのでしょうか。

- ▶ 早朝から登園している子どもや夜まで園で過ごす子どもなど、それぞれの事情やその日の体調など様々な要素を踏まえて、ひとりひとりに合った対応を行いたいと考えています。

---

### <外部講師について>

Q 午睡中に英会話を習うことができると説明がありましたが、概要を教えてください。

- ▶ 外部講師の活用については令和4年度以降の導入を検討しています。富雄藍咲学園の保育としてではなく、午睡時間を利用して園内の保育室で習い事に通うイメージを持っていただければと思います。あくまで担当の先生に部屋を貸しているだけというイメージですので、当園が提供する教育・保育との関連はなく、外部講師を利用する方と利用しない方で保育内容に差がつくことはありません。費用についても個別に申し込みを行うことを想定しておりますので、申し込みをされなければ費用が発生することはありません。

これまで市立園が実施してきたサッカー教室や、運動教室などの多様な経験活動は、今までと同じように実施していきたいと考えています。

---

### <日々の子どもの様子を保護者に伝える手段について>

Q 連絡帳の記入頻度はどの程度でしょうか。

- ▶ 0～2歳児については園児の様子を連絡帳に記載することになると考えています。3～5歳児については送迎の際に保護者の皆様を確認できるように朝の指針を掲示し、毎日の取組をお伝えしていきたいと考えています。また、日々の様子以外にも、子ども達ひとりひとりについての学期ごとの気づきや学びを共有する機会を設ける予定です。令和4年度以降については従来する方法とするか、ホームページ等を通じてお伝えするか詳細については検討中です。

## ◆ 三者による提案内容の合意について

<提案事項の決定について>

これまでの三者協議会における協議、保護者説明会及び法人職員常駐等の取組の結果、令和3年度の富雄保育園の運営内容に関する提案について、両園保護者との合意があったことを両園保護者代表者・楽慈会・奈良市の三者で確認するとともに令和3年度の園運営内容を決定事項としました。

提案事項の詳細については、楽慈会より資料を作成し保護者の皆様に配布することとします。

## ◆ その他

<家庭保育の協力日について>

例年、富雄保育園では年度の切り替わる3月～4月にかけて、家庭保育のご協力をお願いしているところ  
です。今年度についても奈良市から楽慈会の運営に切り替えるにあたり、保育環境の設定や各種機器の調整  
・入れ替えなどを行うということで、家庭保育のご協力をお願いしたいと考えています。詳細については、  
決まり次第お知らせいたしますので、保護者の皆様もご多忙のところ申し訳ありませんが、何卒ご協力をお  
願いいたします。



次回開催日程について

今回は令和3年度中の開催を予定しています。詳細な日程については関係者と調整のうえ決定します。

### 問い合わせ先

#### 富雄保育園・富雄第三幼稚園の民間移管に関する問い合わせ先

[ 担当課 ] 奈良市 子ども政策課 (市役所中央棟3階)  
(担当) 山本 ・ 西尾  
[ TEL ] 0742-34-4792 [ FAX ] 0742-34-4798  
[ MAIL ] kodomoseisaku@city.nara.lg.jp  
[ 市立幼保施設の再編に関する市のホームページ ]  
<https://www.city.nara.lg.jp/site/youho-saihen/50142.html>



#### 移管後の園運営に関する問い合わせ先

[ 移管先法人 ] 社会福祉法人 楽慈会  
(担当) 松本・荒木  
[ TEL ] 090-8219-9703  
[ MAIL ] tomio-aisaki@rakuji.com